

9月記者会見資料
令和2年（2020年）8月24日



がんばるバイ八女

八女市新型コロナウイルス感染症総合対策

緊急支援策 第4弾

令和2年8月26日

八女市



八女市新型コロナウイルス感染症総合対策

【八女市独自施策分】

1億8,847万円「第4弾」

(「第1弾追加」4,030万円を含む)

事業規模

「第1弾」5億2,190万円、「第2弾」3億6,599万円、「第3弾」1億9,017万円

総額 12億6,653万円

事業名	担当課
①新型コロナウイルス感染症対策地域活動支援金事業	総務課 ☎23-1224
②新型コロナウイルス感染症対策自主防災組織活動支援金事業	防災安全課 ☎23-1731
③消防団活動における新型コロナウイルス感染症予防事業	防災安全課 ☎23-1731
④市税等キャッシュレス化推進事業	税務課 ☎23-2666
⑤新型コロナウイルス感染症対策保育所等応援金事業	子育て支援課 ☎23-1351
⑥新型コロナウイルス感染症対策妊産婦応援金事業	子育て支援課 ☎24-8814

新型コロナウイルス感染症対策 地域活動支援金事業

事業目的

新型コロナウイルス感染症の予防及び感染拡大防止に取り組む行政区に対し支援金を交付する。

事業規模

2,550万円

事業内容

基本額：1行政区10万円

加算額：自治公民館を複数設置する行政区には、自治公民館が1増加するごとに5万円加算

<使途>

- ・自治公民館設備の改修経費（洗面台・換気扇の増設等）
- ・備品の整備経費（空気清浄機・非接触式体温計・サーキュレーター・アクリルパネルの購入等）
- ・資材の備蓄経費（マスク、消毒液、ペーパータオルの購入等）

対象

市内185行政区

新型コロナウイルス感染症対策 自主防災組織活動支援金事業

事業目的

新型コロナウイルス感染症の予防及び感染拡大防止の観点から自主防災組織が実施する事業活動における感染症対策に対し支援金を交付する。

事業規模

6,540万円

事業内容

自主防災組織に対して最大30万円を交付

＜使途＞

- ・感染症対策用品の購入に係る経費
- ・地域の避難所資機材や備蓄品の購入、地域の避難所機能強化に係る経費
- ・情報資機材、救護資機材、給食給水資機材の購入に係る経費
- ・その他感染症対策費

対 象

自主防災組織 218団体



3

消防団活動における 新型コロナウイルス感染症予防事業

事業目的

新型コロナウイルス感染症の予防及び感染拡大防止の観点から消防団活動における感染症対策として物資を支給する。

事業規模

150万円

事業内容

支給物資

- ・マスク
- ・手指消毒剤
- ・非接触式体温計

対象

団員数：6支団 1,676人



4

市税等キャッシュレス化推進事業

事業目的

市税等を納付する際の新型コロナウイルス感染防止のため、携帯キャッシュレスアプリによる収納環境を整備する。

事業規模

88万円

事業内容

- ・令和3年4月から携帯アプリ収納を開始。
- ・「ラインペイ」と「ペイペイ」の2種類のアプリ収納を予定。
(軽自動車の車検用納税証明を発行するためのシステム改修が必要。その他のシステム改修は不要。)

新型コロナウイルス感染症対策 保育所等応援金事業

事業目的

新型コロナウイルス感染症拡大予防対策を講じながら保育等に携わっている従事者を支援することを目的として応援金を交付する。

事業規模

1,450万円

事業内容

保育所等の規模に応じて、次のとおり交付

- ①保育所、幼稚園、認定こども園、小規模保育施設
1施設あたり10万円 + 1児童あたり5千円 計1,120万円
- ②届出保育施設、企業主導型保育施設
一律10万円 計40万円
- ③学童保育所
一律10万円 計290万円

※保育所等から従事者（約700人）に応援金を支給

対 象

令和2年8月1日現在、運営を継続している市内の保育所等 56施設

新型コロナウイルス感染症対策 妊産婦応援金事業

事業目的

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、不安を抱えている妊婦を支援することを目的として応援金を交付する。

事業規模

4,039万円

事業内容

妊産婦ひとり5万円
(申請期限：令和3年3月31日まで)

対象

妊産婦約800人（次の①と②のいずれにも該当する者）
①令和2年4月28日から令和3年3月31日までの期間に母子健康手帳を保有している妊婦（出産した者を含む）
②申請時において八女市民であること。但し、既に出産された方については、出産時においても八女市民であること



がんばるバイ八女応援金【第1弾追加】

(新型コロナウイルス感染症対策事業所応援金)

事業目的

新型コロナウイルス感染症の影響を受ける市内の事業所の活性化を支援することを目的として交付する。1人親方等の事業者の申請が当初の見込みより増えたため応援金の追加を行う。

事業規模

4,030万円追加
※事業総額 3億9,087万円

事業内容

事業所一律10万円

対象 (追加)

400事業所



■ 緊急支援策の財源 **12億6,653万円** 【八女市独自施策分】

《第1弾》5億2,190万円、《第2弾》3億6,599万円
《第3弾》1億9,017万円、《第4弾》1億8,847万円
(《第1弾追加》4,030万円含む)

- 国から交付される**新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金**を活用する。 ※交付限度額 = 13億2,633万円

併せて、ふるさと支援寄附基金、財政調整基金を活用する。

【新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の残については、今後補正予算において財源組替を行う。】

- 不要不急事業の見直しを行い、予算減額を実施 = ▲42,692千円
- 第4弾・第1弾追加の補正予算を令和2年9月市議会定例会に提出



八女市新型コロナウイルス感染症総合対策 【国県補助事業分】

事業規模

7,842万円 <<第4弾>>

«第1弾»64億749万円、«第2弾»3億9,209万円、«第3弾»8,147万円
総額 69億5,947万円

事業名	担当課
⑦地域密着型施設等整備補助事業	介護長寿課 ☎23-2545
⑧児童虐待防止対策支援事業	子育て支援課 ☎23-1351
⑨母子生活支援施設運営事業	子育て支援課 ☎23-1351
⑩児童福祉施設等における新型コロナウイルス感染症包括支援事業	子育て支援課 ☎23-1351
⑪市立学校における感染症対策・学習保障に係る支援事業	学校教育課 ☎23-1954
⑫市立学校学習指導員等配置事業	学校教育課 ☎23-1954



7

地域密着型施設等整備補助事業 (介護施設等における新型コロナウイルス感染拡大防止対策事業)

事業目的

介護施設等において、新型コロナウイルス感染拡大を防止する観点から簡易陰圧装置の設置に必要な費用を補助する。

事業規模

1,037万円（県補助100%）

事業内容

簡易陰圧装置設置経費支援補助金 3,456千円×3施設

対象

- ・ 認知症高齢者グループホーム
- ・ 小規模多機能型居宅介護事業所
- ・ 看護小規模多機能型居宅介護事業所



8

児童虐待防止対策支援事業

(家庭児童相談室の相談体制充実事業)

事業目的

新型コロナウイルス感染症拡大防止に配慮し、テレビ電話での相談支援体制の構築を図る。

事業規模

29万円（国補助50%）

事業内容

- ①スマートフォン購入
携帯電話からスマートフォンへ更新 4台
- ②通信費

母子生活支援施設運営事業

(母子生活支援施設の環境整備事業)

事業目的

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため、オンライン学習に対応する通信環境を整備する。また、衛生用品や感染防止備品を購入する。

事業規模

101万円（国補助100%）

事業内容

- ①オンライン学習通信環境整備
 - ・Wi-Fiネットワーク機器
 - ・パソコン 2台
- ②衛生用品や感染防止備品の購入
 - ・マスク・消毒液等
 - ・空気清浄機

児童福祉施設等における 新型コロナウイルス感染症包括支援事業

事業目的

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため、マスクや消毒液等の衛生用品購入や感染防止のための備品整備に対する支援を行う。

事業規模

1,300万円（国補助100%）

事業内容

- ①子育て支援センター事業
1施設あたり50万円（衛生用品や備品を購入）
- ②公立保育所
1施設あたり50万円（衛生用品や備品を購入）
- ③私立保育所、小規模保育施設
1施設あたり50万円（各施設へ補助金交付）

対 象

- ①子育て支援センター事業 5施設
- ②公立保育所 3施設
- ③私立保育所 15施設、小規模保育施設 3施設



11

市立学校における 感染症対策・学習保障に係る支援事業

事業目的

市立学校における新型コロナウイルス感染症対策や学習保障の取り組み等に対する支援を行う。

事業規模

2,750万円（国補助100%）

事業内容

- 小・中・義務教育学校における感染症対策・学習保障整備
- ・感染症対策衛生消耗品購入
- ・感染症対策通信運搬費
- ・感染症対策車借上料（修学旅行等バス増台）
- ・感染症対策備品購入 等



12

市立学校学習指導員等配置事業

事業目的

児童生徒の学びの保障に必要な人員体制を強化する。

事業規模

2,625万円（県補助100%）

事業内容

学習支援員及びスクール・サポート・スタッフの配置
（基本、各学校に1名ずつ）
